

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
日本クロージャ株式会社	代表取締役社長	桐 基晃	東京都	製造業	https://www.ncc-caps.co.jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	
-------	--

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	物流事業者から、改善の依頼や要請があった場合は協議を行います。
2	A ④	発荷主からの入出荷情報等の事前提供	物流事業者の準備時間を確保するため、入出荷情報等の早めの提供の検討を行います。
3	A ⑧	出荷に合わせた生産・荷造り等	出荷時の順序や荷姿を想定した生産・荷造り等を行い、荷待ち時間の短縮の検討を行います。
4	A ⑩	リードタイムの延長	トラック運転者が適切に休憩を取りつつ運行することが可能となるよう取り組めます。
5	A ⑭	船舶や鉄道へのモーダルシフト	長距離輸送について、トラックからフェリー、鉄道等の利用の検討を行います。
6	D ①	荷役作業時の安全対策	労働災害の発生を防止するための安全対策を推進します。
7	F ①	付帯作業の削減	手作業の削減、付帯作業の合理化等についての検討を行います。

PR欄	当社は東洋製罐グループの一員として、トータル・パッケージの中のクロージャ部門を担い、年間約250億個のクロージャを生産しています。「高品質なクロージャを社会に安定的にお届けする」を事業の核とし、企業の社会的責任として「環境と共生するクロージャ」の可能性を追求してまいります。そして『クロージャで、人と社会に感動を』を経営理念とし、人類と社会の課題解決に挑戦し続けてまいります。
-----	--